

科目名：子ども家庭支援論		講義・演習	担当教員名：遠田康人
			実務経験：有
2年次	後期	2単位	選択必修 / 必修
授業の到達目標及びテーマ <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもや保育者にとっての家庭支援論の積極的意義をまとめることができる。</li> <li>家庭支援の基本的理解ができている。</li> <li>子どもや保育者にとって家庭支援論の積極的意義をまとめることができる。</li> </ul>			
授業の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>「家庭を支えるとは何か」を問題意識とし、できるだけ子どもや保育者の視座から「家庭支援」の概観を行い、隣接講義とともに「保育実習」に反映することにある。</li> </ul>			
授業計画			
1	家庭支援対象と役割		
2	子どもと家庭		
3	保育者による家庭支援		
4	家庭支援の方法としての保育相談支援		
5	特別なニーズを有する家庭への支援		
6	家庭への個別的な支援		
7	在宅子育て家庭への支援		
8	社会的養護を要する家庭への支援		
9	小テスト / 家庭支援に関わる法・制度		
10	子どもと家庭を支える機関や人		
11	子どもと家庭を支援する事業		
12	支援の実際 1		
13	支援の実際 2		
14	小テスト / 家庭支援のこれから		
15	定期試験後期試験 / 家庭支援論のまとめ		
テキスト 『家庭支援論』 末原康雄 他 中央法規			
参考書等			
評価の方法 筆記試験を 70%、受講態度・提出物・小テストを 30%として評価する。			